

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	●研究の名称 透析導入期の糖尿病性腎症患者の予後に影響する因子に関する調査 ●研究の対象 糖尿病性腎症により透析導入に至った患者で、脳血管障害・心血管障害等の要因により、2008 年 1 月～2017 年 12 月に浜松医科大学医学部附属病院に入院した患者 ●研究の目的 本研究では、糖尿病性腎症に罹患し透析を導入した患者さんの透析導入開始からの生存期間、心血管疾患・脳血管疾患等が発生するまでの期間を調査し、その期間に影響を与える患者の背景・特徴を統計学的に分析することにより、透析導入後の糖尿病性腎症患者さんの予後改善への方策を検討することを目的とする。 ●研究の期間 平成 30 年 1 月から平成 33 年 3 月まで ●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供 する試料・情報の 項目	●研究に使用する試料・情報： 電子カルテデータより以下の項目を得ます。 ・研究対象者背景：性別、年齢、喫煙歴、飲酒歴、血清クレアチニン値、高血圧発症の有無、高脂血症治療の有無、透析導入前及び後の血糖のコントロール、BMI (Body Mass Index)、既往歴、内服薬、独居か非独居か、貧血の有無、糖尿病の罹病歴等 ・患者予後：透析導入からの生存期間、透析導入から心血管疾患・脳血管疾患等発生までの期間等

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

利用する者の範囲	●共同研究機関の名称及び研究責任者 共同研究をする機関等はありません。
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	●研究責任者 浜松医科大学総合人間科学講座法学 担当者：大磯義一郎
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの試料または情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学総合人間科学講座法学 担当者：大磯義一郎 TEL：053-435-2236 FAX：同左 E-mail：g.oiso@hama-med.ac.jp